

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）		
ナンバリングコード	E21201	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2年／前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002424	クラス名	山城ゼミ
担当教員名	山城 興介		
履修上の注意、 履修条件	必修科目です。 この講義は、皆さんが積極的に関わることを期待します。わからないことは遠慮なく聞いてください。		
教科書	講義の中で順次、指定します。		
参考文献及び指定図書	講義の中で順次、指定します。		
関連科目	情報リテラシーⅡ、プログラミング入門、データ解析A、社会調査法、まちづくりマーケティング、まちづくりマーケティング演習、地域イノベーション論、地域ブランド論、観光学入門、フィールドスタディ		

○基本情報		
授業の目的	この講義は、地域マネジメントコースの根幹である地域の現状と課題に関心を持ち、パソコンやインターネットを使って、自分で学習していくことを目的としています。	
授業の概要	この講義では、地域の現状と課題を認識するため、インターネットで公表されている総務省のRESAS（地域分析システム）を使って、自分の住んでいる町を分析します。その結果をマイクロソフトPowerPointを使ってまとめ、結果をプレゼンテーションしてもらいます。それをもとに、全員で議論をして理解を深めることで、客観的にまとめる能力を養っていきます。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリーⅢ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	地域の現状と課題に関心を持つことができる。		20点	20点
【知識・理解】	RESASによる分析結果を取りまとめ、レポートにまとめることができる。		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	分析結果を客観的、論理的に説明できる。		10点	10点
【思考・判断・創造】	RESASによる分析結果を考察することができる。		10点	10点
○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）				
議論の内容、発表、講義への積極性で評価します。 分析結果に対して、考察が優れている学生には加点をします。 プレゼンテーションや質疑応答が優れている学生には加点をします。 レポート課題は次回以降の講義中に講評・解説を行います。				

○その他
■ 課題・質問等の受付方法 メールで受け付けます。また、研究室等で直接受け付けることも可能です

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA） 山城 興介	授業コード	E002424
学修内容				
1. オリエンテーション 本講義の目的や内容について説明します。				
予習	自分の住んでいる町の状況をインターネット等で調べておく			約2時間
復習	説明した内容をまとめておく			約2時間
2. RESAS(地域分析システム)の使い方 総務省の地域分析システム(RESAS)の使い方を説明します。				
予習	RESASについて、事前にインターネットで調べておく			約2時間
復習	RESASの使い方を復習しておく			約2時間
3. RESASによる分析(1) RESASを使って、自分の住んでいる町の状況を分析します。				
予習	RESASの使い方を予習しておく			約2時間
復習	RESASでの分析結果を取りまとめておく			約2時間
4. RESASによる分析(2) RESASを使って、自分の住んでいる町の状況を分析します。				
予習	RESASでの分析結果から何が言えるかを考えておく			約2時間
復習	RESASでの分析結果を取りまとめておく			約2時間
5. RESASによる分析(3) RESASを使って、自分の住んでいる町の状況を分析します。				
予習	RESASでの分析結果から何が言えるかを考えておく			約2時間
復習	RESASでの分析結果を取りまとめておく			約2時間
6. 分析結果の取りまとめ(1) マイクロソフトPowerPointを使って、分析結果を取りまとめます。				
予習	PowerPointの使い方を予習しておく			約2時間
復習	PowerPointでどのようにうまくまとめることができるかを考える			約2時間
7. 分析結果の取りまとめ(2) マイクロソフトPowerPointを使って、分析結果を取りまとめます。				
予習	PowerPointでどのようにうまくまとめることができるかを考える			約2時間
復習	PowerPointでのプレゼンテーションをまとめておく			約2時間
8. 中間報告プレゼンテーション(1) 分析結果をプレゼンテーションし、議論します。				
予習	プレゼンテーションの準備をしておく			約2時間
復習	議論の結果を取りまとめておく			約2時間

○授業計画	科目名 ゼミナールⅡA（SeminarⅡA） 担当教員 山城 興介	授業コード E002424
学修内容		
9. 中間報告プレゼンテーション(2) 分析結果をプレゼンテーションし、議論します。		
予習	議論の結果を読み込んでおく	約2時間
復習	議論の結果をまとめておく	約2時間
10. RESASによる分析(4) 議論の結果をもとに、再分析します。		
予習	議論の結果を課題に落としておく	約2時間
復習	RESASでの分析結果を取りまとめておく	約2時間
11. RESASによる分析(5) 議論の結果をもとに、再分析します。		
予習	RESASでの分析結果から何が言えるかを考えておく	約2時間
復習	RESASでの分析結果を取りまとめておく	約2時間
12. RESASによる分析(6) 議論の結果をもとに、再分析します。		
予習	RESASでの分析結果から何が言えるかを考えておく	約2時間
復習	RESASでの分析結果を取りまとめておく	約2時間
13. 分析結果の取りまとめ(3) 最終のプレゼンテーションにまとめます。		
予習	プレゼンテーションの準備をしておく	約2時間
復習	議論の結果を取りまとめておく	約2時間
14. 最終報告プレゼンテーション(1) 分析結果をプレゼンテーションし、議論します。		
予習	プレゼンテーションの準備をしておく	約2時間
復習	議論の結果を取りまとめておく	約2時間
15. 最終報告プレゼンテーション(2) 分析結果をプレゼンテーションし、議論します。		
予習	プレゼンテーションの準備をしておく	約2時間
復習	議論の結果を取りまとめておく	約2時間
16. 期末試験 実施しません		
予習		
復習		